

## 3M™ 漏水検知器 WR-B1 取扱説明書

### 安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々へ与える危害を未然に防止するためのものです。  
安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。
- 注意事項は次のように規定しています。

**警告** 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合

### 警告

感電する恐れがありますので、検知器の配線や取付時は必ず供給電源が切れていることを確認してください。また、配線後の通電時は、検知器の表面パネルを外したり分解しないでください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 1. 漏水検知器 WR-B1 の配線および固定について

- 1) 次のように配線してください。(図1)
  - ・ AC100V 電源：電源線（白、黒）に接続
  - ・ センサーに接続する線：センサー線（緑）に接続
  - ・ 外部警報器に接続する線：外部出力線（赤）に接続
- 2) 検知器を固定するときは、パネルを外して本体をアウトレットボックスにネジで固定した後、パネルをはめてください。(図2)

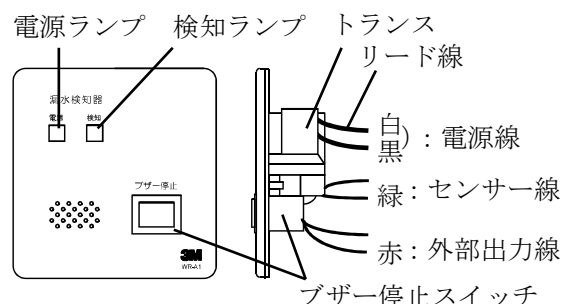


図1 漏水検知器 WR-B1 の配線

### 警告

- ・ 感電する恐れがありますので、検知器の配線や取り付け時は必ず供給電源（AC100V）が切れていることを確認してください。
- ・ 破損、発火する恐れがありますので、ブザー停止スイッチの端子台に電源を接続しないでください。

### 配線時の注意

- ・ 検知器の破損を防ぐため、検知器につなぐ各線は、つなぐ前に出来るだけ短く切り、部品が破損しないように余った線は環状に束ねてアウトレットボックス内に納めてください。
- ・ 各線の接続部はテープ等で絶縁処理してください。

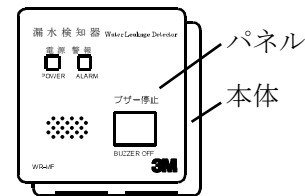


図2 パネル

## 2. 動作テスト

検知器に AC100V 電源を供給後、布設したセンサーの任意の電極にセンサーに水をかけて警報動作が正常であることを確認してください。なお、水をかけてから警報が出るまで3秒ほどタイムラグがあります。

<漏水検知器の動作確認のポイント>

- ・ 電源ランプが点灯しているか。
- ・ 漏水を検知すると警報が出るか（警報ランプ点灯、ブザー吹鳴、外部出力オン（外部警報器が作動））
- ・ 漏水警報状態の時にブザー停止スイッチを押すとブザー吹鳴が止まるか。
- ・ センサーに付着した水を除去（ウエス等で拭き取り）したとき、警報ランプが消灯し、外部出力はオフとなるか。（外部警報器が停止するか）

### 動作テスト時の注意

誤報の原因になりますので水によるテスト後は水分を完全に除去してください。

## 3. 漏水検知器 WR-B1 の使用方法

- ① 平常時は、電源ランプが点灯し、漏水の監視を行いません。
- ② 漏水を検知すると漏水警報状態になり、検知ランプが点灯し、ブザーが鳴ります。
- ③ 漏水警報状態のときにブザー停止スイッチを押すとブザーが止まります。
- ④ 漏水警報発生原因を調査し、適切に対処してください。
- ⑤ センサーに付着している水が除去されると、漏水警報状態は解除されます。（警報ランプは消灯し、外部警報器への出力（外部出力）は止まります）

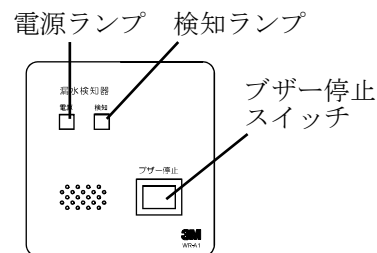


図3 漏水検知器パネル面

## 4. 保守

定期的（年1回以上）、および作動上疑わしいときは、前記「2. 動作テスト」を行ってください。  
また、この際にセンサーの電極に埃等が付着しているときはウェス等で拭き取ってください。

### <参考>

#### 漏水警報時の対応について（ポイント型漏水センサー使用の場合）

漏水警報が発報されたときは、つぎのように対応してください。

##### 1) センサーおよび布設部の状態を目視で確認する

- ①センサーに水が着いていないか、またセンサー布設付近に水はないか。（図4）
- ②センサーに埃が堆積（付着）していないか（図5）



図4 水が付着



図5 埃が付着

#### 注意

- ・センサーの状態確認は、漏水警報が出ているときに行ってください。  
センサーに付着した水がなくなると自動的に漏水警報が止まります。  
警報が自動停止した後、しばらくしてからセンサーを見ても、すでに水が布設面に吸収されていたり自然乾燥していて、誤報（水が無いのに漏水警報が出る）と誤解して漏水を見逃すことがあります。  
特に、漏水警報が出ても、しばらくすると自然に警報が止まるようなときは注意してください
- ・センサーに埃が堆積すると、センサー電極に付着した埃が湿気て、漏水警報が出るときがあります。

##### 2) 漏水警報発報の原因を調査後、センサー下面の電極部に付着した水や埃、およびセンサー布設面に漏れた水を乾いた布などできれいに拭き取ってください（図6）



図6 水分、埃の拭き取り

##### 3) 再度センサーを布設してください。

布設の際は、センサー下面が布設面に密着するようにしてください。（図7、8参照）

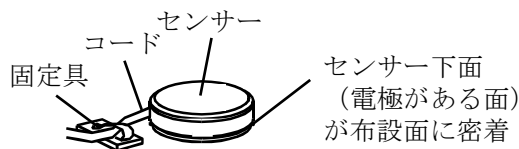


図7 センサー再布設

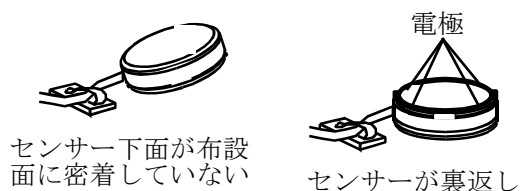


図8 悪い布設例

何かご不明な点がございましたら当社にお問い合わせください。

### スリーエム ジャパン株式会社

通信・電力マーケット事業部  
<http://www.mmm.co.jp/electr>

#### カスタマーコールセンター

製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで

**0570-012-321**

ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます。  
受付時間/8:45～17:15 月～金(土・日・祝・年末年始は除く)

### 製品保証書

品名：3M™ 漏水検知器  
型番：WR-B 1  
特約販売店名

ご購入年月日

#### お願い

本保証書はアフターサービスの際必要になります。  
お手数でも最終ご使用者のお手元に保管してください。  
○保証期間（納入後1年間）中に正常な使用状態で、  
万一故障等が生じた場合は下記記載の保証規定  
により無償で修理いたします。  
その際にはこの保証書をご提示願います。

#### 記

#### 保証規定

下記事項に該当する場合、無償修理はできません。

1. 不適当な取り扱いまたは使用による故障
2. 設計仕様条件をこえた取り扱い使用または保管による故障
3. 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
4. 火災・水害・地震その他の天災による故障
5. その他当社の責任とみなされない故障

以上

○本保証書は日本国内でのみ有効です。  
○保証書の再発行はいたしません。

### スリーエム ジャパン株式会社

通信・電力マーケット事業部